

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 心臓・大血管浸潤肺癌に対する集学的治療後の予後解析

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 土田浩之（呼吸器外科・医師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2022年12月末

目的：心臓・大血管浸潤肺癌に対する手術を含んだ集学的治療（術前治療・手術・術後補助化学療法）の情報を収集し、良好な予後を示す集団の探索を目的として、当科での心臓・大血管浸潤肺癌に対する手術症例の予後解析を行います。

方法：単施設で行う後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

1987年1月～2021年12月までに当院で肺癌に対し手術加療を受けた患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：当科のデータベースや電子カルテに保存されている情報から、性別、年齢、組織型、臨床病期、病理病期、術式、合併切除臓器、術前治療の有無、術後生存期間、術後無再発生存期間等を用います。

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器外科 土田浩之

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971